

製品名: TGIF ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87789**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:43 kDa; Observed MW:32-34 kDa

抗原情報

遺伝子名	TGIF
別名	HPE4; TGIF
遺伝子 ID	7050
SwissProt ID	Q15583
免疫原	ヒト TGIF の合成ペプチド

背景

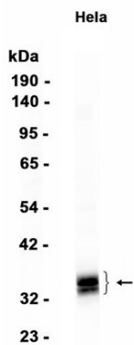
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、非定型ホメオドメインの3アミノ酸ループ伸長 (TALE) スーパークラスのメンバー

です。TALE ホメオボックスタンパク質は高度に保存された転写制御因子です。この特定のホメオドメインは、細胞レチノール結合タンパク質II プロモーター由来の、既に特徴付けられているレチノイド X 受容体応答配列に結合します。このタンパク質は、レチノイン酸応答配列の 9-シス-レチノイン酸依存性 RXR α 転写活性化を阻害する役割に加えて、SMAD2 の活性転写コリプレッサーであり、発生期および成体における核シグナル伝達に関与している可能性があります。この遺伝子の変異は、脳の構造異常である全前脳胞症 4 型と関連しています。この遺伝子座では選択的スプライシングが観察されており、異なるアイソフォームをコードする複数のスプライズバリエーションが報告されています。[RefSeq 提供、2013 年 7 月]

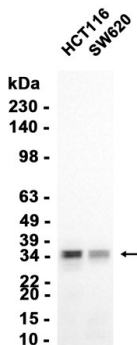
研究分野

-

画像データ



TGIF ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。



AMRe87789 を 1:1000 で使用して HCT116、SW620 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。